



小野克典 市政報告



夢と希望を未来につなぐ

持続可能なまちづくり

取組み状況

－ 2期 6年の実績 －

「桶川を元気にする44の宣言」（枝事業含め96事業）

くらしと安心・安全・環境

■市役所新庁舎の建設

防災機能の充実強化、パスポート発券窓口の新設、ワンストップサービスの新設、カフェ・ギャラリーの新設

■公園の整備

城山公園周辺にバーベキュー場の新設、都市公園に健康遊具の整備、身近な公園・広場の整備

■防犯・防災対策を推進

道路照明灯・防犯灯の増設、防犯灯の全灯LED化の推進、防災備蓄倉庫の増設・災害備蓄品の補強充足

子育て・福祉・医療

■福祉3医療窓口払いを廃止

こども医療費、重度心身障害者医療費、ひとり親家庭等医療費の窓口払いを廃止

■放課後児童クラブ、放課後子ども教室の拡充

推進中

待機児童の解消、こども教室を全小学校に整備

■保育所の待機児童の解消

■桶川版健康長寿プロジェクトを立ち上げ

寝たきりゼロ作戦、元気体操の普及

■高齢者市民農園の拡充

貸し農園事業の推進

産業・まちづくり

■桶川駅東口の整備を推進

推進中

エレベーター・エスカレーターの整備、バスターミナル・送迎ゾーンの整備、旧桶川南小学校跡地の利用、駅発着のON（桶川－成田）ライナーの運行

■圏央道IC周辺への企業誘致

推進中

■「道の駅おけがわ（仮称）」を建設

推進中

農産物直売所、加工品及び物産販売所の設置、災害防災拠点としての整備、農産物や加工品などの地域ブランドの普及推進

■都市基盤整備を充実

推進中

土地区画整理組合の支援及び事業の促進、都市計画道路の早期完成、西側大通り線、坂田寿線などの早期完成、第二産業道路の整備促進、長久保踏み切りの整備

教育・地域・文化

■小・中学校の普通教室にエアコンを設置

■協働のまちづくりを推進

市民活動拠点センターの整備、ロードサポート制度の充実・強化、団塊世代への活動情報センターの設置

■旧陸軍飛行学校跡地を活用

推進中

■動物と共生できるまちづくりを推進

■地域のコミュニティ機能の向上

坂田東西保留地に公共施設の整備、川田谷地区に西部連絡所を設置

市役所・行財政改革

■市役所の活性化

やる気のある人材の積極的な登用、民間経験者の採用、他の官公庁、民間などとの人事交流、職員の意識改革

市役所新庁舎の建設

くらしと安心・安全、環境

平成30年5月開庁



主な特徴

■ 旅籠の間取り

(木造の市民開放ゾーン)

■ 大規模災害等への対応

(非常用発電機(72時間分)、太陽光発電設備
免震構造、上水、雑用水は4日分を確保)

■ 環境に配慮

(太陽光などの自然エネルギーの活用)

■ 市民交流の場

(市民ギャラリー、カフェスペース)

庁舎概要

○敷地面積	4184.14 m^2
○建築面積	2270.33 m^2
○延べ面積	9543.18 m^2
○階数	地上5階、塔屋1階
○駐車台数	60台(身体障害者用スペース含む)



ロビーへつながるエスカレーター



2 F ロビー



床暖房を備えた市民活動室(木造棟)

6年間で8施設増、定員331名増

<桶川市内の保育施設数及び定員>

平成25年度 **10施設** ➡ 平成31年度 **18施設** **8施設増**
平成25年度 **849名** ➡ 平成31年度 **1,180名** **331名増**

施設数、定員数には、家庭保育室から小規模保育施設へ移行した施設数・定員数、認定こども園の数・定員数（保育所分）を含む。



6年間で定員255名増（公施設120名増、民営施設135名増）



■ 平成29年3月

- ・ 朝日放課後児童クラブの新築移転
- ・ 定員：50名から**80名に拡充**



■ 平成30年3月

- ・ 桶川西放課後児童クラブ分室の新築整備
- ・ 定員：58名から**98名に拡大**



- ✓ 川田谷小学校の空き教室を借り、川田谷放課後児童クラブ分室を開室（H30.4月）→定員**20名**増加
- ✓ 今後、桶川東放課後児童クラブの整備予定（現在、工事に向けた設計段階）→定員**30～40名**増加
- ✓ 平成25年度から、民営放課後児童クラブの運営費等の補助を実施。

全ての小・中学校の普通教室にエアコンを整備（平成26年5月）

児童、生徒の学習環境を改善するため、**市内全11小中学校**の普通教室に、エアコンを整備。

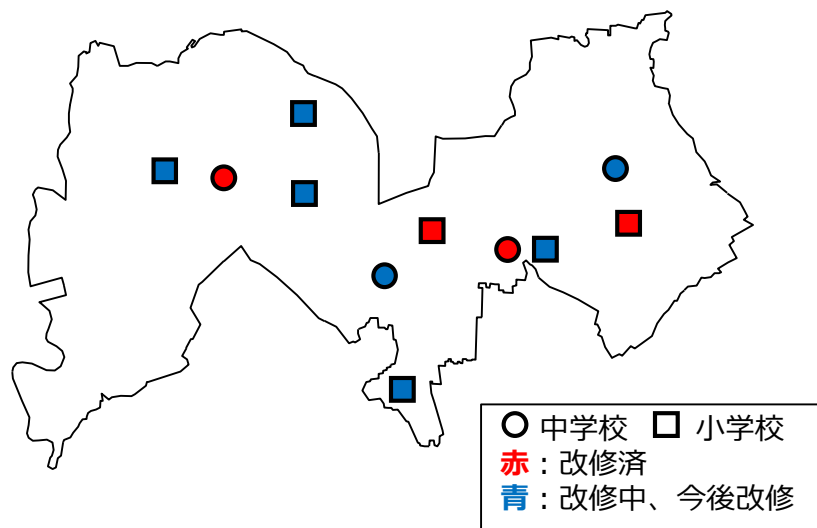
給食室と特別教室（一部）についてもエアコンを整備。

普通教室に設置されたエアコン



全ての小・中学校のトイレを改修

児童、生徒が快適な学校生活を送ることができるよう、
市内全**11小中学校**の**トイレの改修工事**を実施中。（令和2年度 完了予定）



改修済

小学校：加納小学校、桶川小学校
中学校：東中学校、西中学校

令和元年度

小学校：西小学校、東小学校、
川田谷小学校、朝日小学校

令和2年度

小学校：日出谷小学校
中学校：桶川中学校、加納中学校



農園區画の大幅増加（6年間で151区画増加）

<いきいき健康農園>

農園での作業等を通じて、60歳以上の高齢者の健康維持と生きがいをすることを目的に実施。

平成25年度 **213区画** ➡ 平成31年度 **364区画** **151区画増加**



5年で24基増設

高齢者の健康づくりを促すことや、**生活習慣病予防**（メタボ対策）、**児童・親子が集まる公園での交流**（三世代交流）を促進することを目的として、健康遊具の設置を推進。



5年間で **24基** の健康遊具を増設（うち2基は寄附による）

（今年度は上日出谷愛宕公園に2基設置予定。）



平成26年 11月開設

桶川市内で活動している市民活動団体やこれから地域で活動したいと思っている方がいつでも気軽に利用できる施設です。

施設概要

○場 所 : 桶川ベニバナウォーク1階

○開業時間 : 午前10時～午後9時

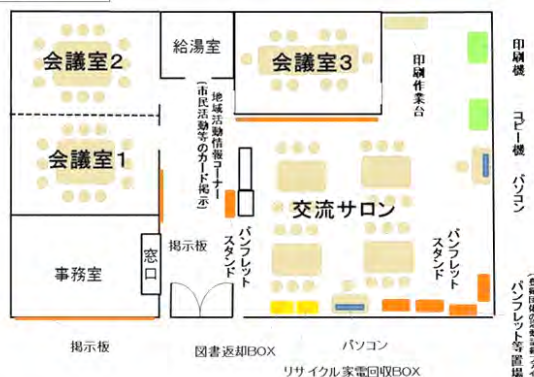
○利用料 : 無料

○設 備

交流サロン・・・自由に話し合いができるスペース。
市民活動団体同士の交流や情報交換の場として利用
する等幅広く活用できます。
(交流サロンの利用申請は不要)

掲示板・・・センター内外に設置。市民団体の事業告知や会員
募集チラシ、ポスターを掲示できます。

市民活動サポートセンター
施設案内図



利用状況 (平成30年度末時点)

登録団体数	139団体
利用者数	7,738人 (年間)

市民の安全の確保

長久保踏切は、横断時に凹凸につまづく等、徒歩、自転車、車いすでの横断は、特に危険な状況であり、多くの市民の方から、踏切の整備の声が寄せられていた。



平成27年度に道路整備を実施し、市民の安全を確保。

中山道側から撮影



桶川中学校側から撮影



桶川ー羽田 直行高速バスの運行

平成28年 7月13日 運行開始



最短所要時間**85分**

※桶川駅ー羽田空港第2ターミナル間

○全国交通系 I Cカード利用可

○小児 840円

○運行表

運行会社		TW	KQ	TW	KQ
桶川駅西口	発	4:45	6:15	16:15	19:15
羽田空港 (第2ターミナル)	着	6:10	8:00	17:40	—
羽田空港 (第2ターミナル)	着	6:15	8:05	17:45	—
羽田空港 (第2ターミナル)	着	6:22	8:12	17:52	20:42

TW:東武バスウエスト（株） KQ:京浜急行バス（株）

譲渡会等の実施

桶川市の取り組み

平成25年度から、市内小学校において「動物愛護講演会」を実施。

平成26年10月から、都市公園内のペット同伴入場を解禁。

平成26年度から、べに花まつりで、犬の譲渡会を開催。

平成30年3月及び平成31年3月に、県の譲渡認定団体に協力し、犬の譲渡会を開催。

また、平成26年度から「犬のしつけ方教室」を開催し、モラルの向上及び動物愛護の啓発を行っている。令和元年度は、10月26日（土）に分庁舎で県主催の譲渡会を実施予定。



Happy Pawsによる譲渡会



べに花まつりのわんだフル応援隊PR犬任命式
（（財）日本動物生命尊重の会アリスの方々と）

サン・アリーナ エアコン設置

平成27年2月設置

メインアリーナ 20台設置

柔道場（1 F） 8 台設置

剣道場（2 F） 8 台設置

卓球場（2 F） 6 台設置

その他、更衣室にも 8 台のエアコンを整備。



総合グラウンドの機能拡充

駐車場の増設と土質改良

【平成30年度】

- ・主に野球で利用される「A面グラウンド内野部分の土質の改良」や「駐車場の増設」を実施。
- ・荒川側に、駐車スペース100台分の区域を整備。

【令和元年度】

主にソフトボールで利用される「C面及びD面グラウンド内野部分の土質の改良」を行う予定。



今後も、民間活用など、あらゆる可能性を踏まえて、グラウンド構想の実現に向けて検討を行う。

平成29年 4月～ 2 期目スタート

「桶川を元気にする44の宣言」を着実に実行するとともに、「**更に便利で安心して暮らせるまちを目指して**」を公約に掲げ2期目の任期をスタート。

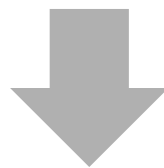
「更に便利で安心して暮らせるまちを目指して」

- 達成** ■ 高校生までの医療費無料化【H30.4月から無料化】
- 達成** ■ 住民票などの各種証明書のコンビニ交付【H30.2月開始】
- 達成** ■ 不妊治療費の助成【H29年度から助成】
- 達成** ■ 桶川版ネウボラの実施【H29年度から実施】
- 達成** ■ 子育て支援充実に向けた「子育て基金」の創設【H29.10月創設】
- 達成** ■ AEDの市内コンビニへの設置【H29.10月から設置】
- 推進中** ■ 高齢者向け「二セ電話詐欺防止機器」の普及
- 推進中** ■ 公園等への健康遊具設置のさらなる充実
- 推進中** ■ 小・中学校の老朽化対策
- 推進中** ■ 地域包括ケア体制の充実

ソフト面への事業充実

ソフト面への焦点

44の宣言で掲げたハード面の整備（道の駅建設、飛行学校整備、駅東口整備等）を引き続き推進するとともに、新たな公約では**ソフト面**にも焦点を当て、事業を実施。



さらに、「官と民の連携」「未来への投資」を積極的に行い、持続可能なまちづくりを推進し、「夢と希望を未来につなぐまちづくり」を実現する。

こども医療費の支給対象年齢を18歳まで拡大（平成30年4月）

【～平成30年3月】

中学校卒業（15歳）

まで



【平成30年4月～】

高校卒業（18歳）

まで

満15歳に達した日以後の最初の3月月31日までにある者

満18歳に達した日以後の最初の3月月31日までにある者

桶川市子育て世代包括支援センター設置（平成29年4月）

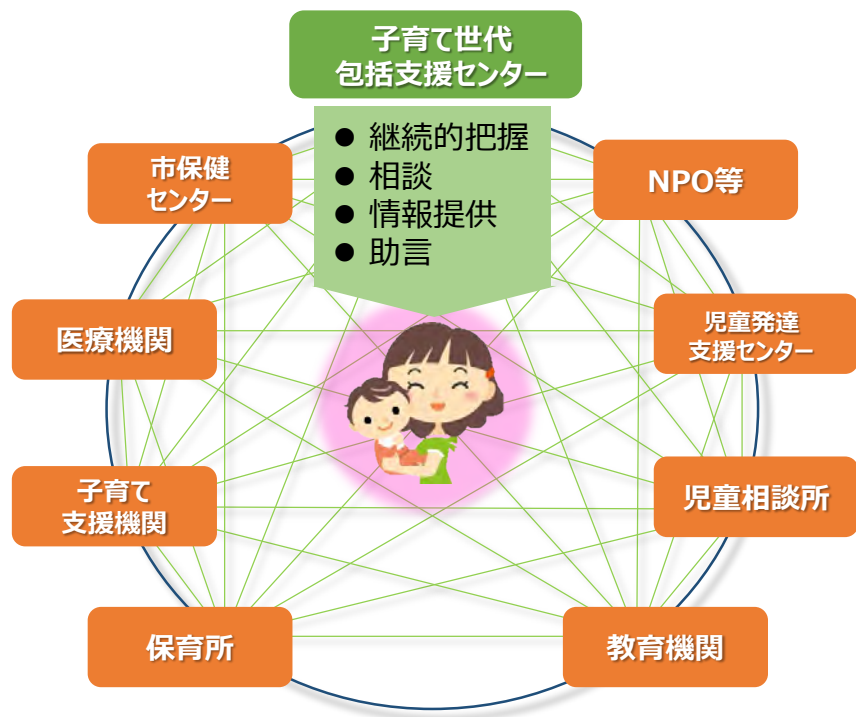
ネウボラ（フィンランド語）

「**ネウボ**（neuvo）＝アドバイス」「**ラ**（la）＝場所」

妊娠から出産、子どもが生まれた後も**切れ目なくサポートを提供する**

総合的な支援サービスのこと。

<相談体制のイメージ>



平成29年4月、保健センター内に

「**桶川市子育て世代包括支援センター**」

を設置。



「**母子保健コーディネーター**」（保健師又は助産師資格者）

「**子育てコンシェルジュ**」（保育士資格者）が、

出産から子育てに関する様々な悩みに対し、きめ細やかなサポートを実施。

令和元年9月に、「基金活用事業第1号」として、駅西口公園に乳幼児用遊具を設置

平成29年10月に「子ども・子育て応援基金」を創設。

安心して子育てできる環境づくりを推進するとともに、次世代を担う子どもたちの健やかな成長に資するための事業に必要な経費の財源に充てるため。

※遊具は、平成29年度及び平成30年度の寄付金額を活用して設置。



対象年齢1歳から3歳の遊具を設置

寄附の状況

年度	件数	金額
平成29年度	21件	2,980,000円
平成30年度	93件	3,830,000円
平成31年度	31件	1,670,000円
合計	145件	8,480,000円

平成29年度の金額は、平成28年度ふるさと納税（子育て支援）受入分と平成29年度ふるさと納税（4月から12月）分を含んだ額となっています。



未来への投資

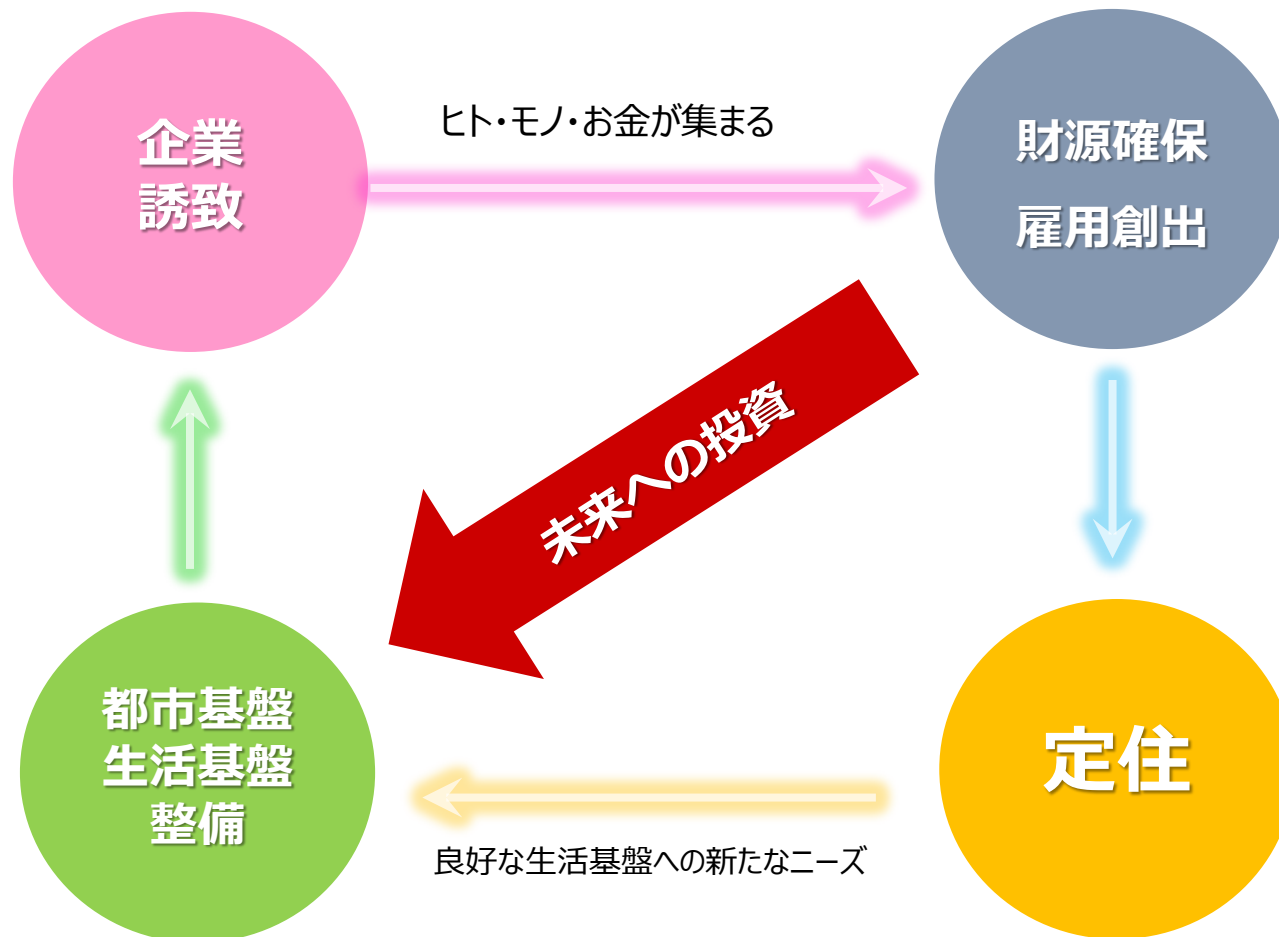
企業誘致

まちづくりサイクル

企業誘致による「持続可能な町づくり」のサイクル

圏央道・上尾道路開通などの
地の利を生かした

法人税・固定資産税などの



利便性向上による企業進出

人々が桶川に集まり
地域経済の活性化

市内に2つのインターチェンジ、首都圏交通網の要衝

平成27年

圏央道埼玉県内部分の全線開通にあわせて、桶川加納ICの供用が開始され、桶川北本ICとともに、都心を経由せずに関越自動車道・中央自動車道・東名高速道路へアクセスすることが可能となった。

平成29年3月

新大宮上尾道路の「さいたま市中央区円阿弥～上尾市堤崎」の延長約8.0kmが事業化され、近い将来、桶川北本ICに向けて整備が進む予定であり、首都圏交通網の要衝としてのポテンシャルが高まっている。



強みを生かして積極的に企業誘致



桶川加納IC



桶川北本IC

2021年創業開始予定

位置 桶川市立加納中学校北側

面積 約6.3ha

経過 平成29年 1 月都市計画決定以後、加納中学校西側道路（市道6010号線）の用地買収・拡幅工事、区画整理地区内の造成工事及び公園整備等があわせて進められ、平成31年 3 月に換地処分を迎えた。
現在、2021年の操業を目指して建築工事を実施。

建築工事の様子①



建築工事の様子②



2021年 創業開始予定

現在の状況

用地買収

【市整備範囲】

- **6月**：平成30年度に契約に至らなかった最後の地権者1名と土地売買契約締結
- **7月**：土地引渡し完了 ⇒ 市整備範囲の用地取得は**100%完了**

【国整備範囲】

- 面積換算の進捗率は**約91%**
(地権者21名中、17名と契約締結)

※残りの地権者4名も、居宅移転等の手続きに時間を要しているものの、道の駅整備事業へのご理解はいただけている。

今後の主な予定（市整備範囲）

令和元年度

用地取得

(市整備地は用地取得完了)

整地工事（7月工事開始）

現時点では、農村広場付近への土砂搬入が終了。

今後、10月以降に城山公園第4駐車場の北側付近、11月以降に城山公園第4駐車場の南側付近に土砂を搬入し、整地を行う予定。

整備事業者の選定

専門知識やノウハウが必要となるため、その選定業務の支援（アドバイザリー業務）を委託する。

令和2年度

整備事業者の決定

令和3年度

設計、施工

※開業時期については、アドバイザリー業務の中で精査し、決定

「平和」を発信する施設 として令和2年夏開館（予定）

＜復元整備開始までの経過＞

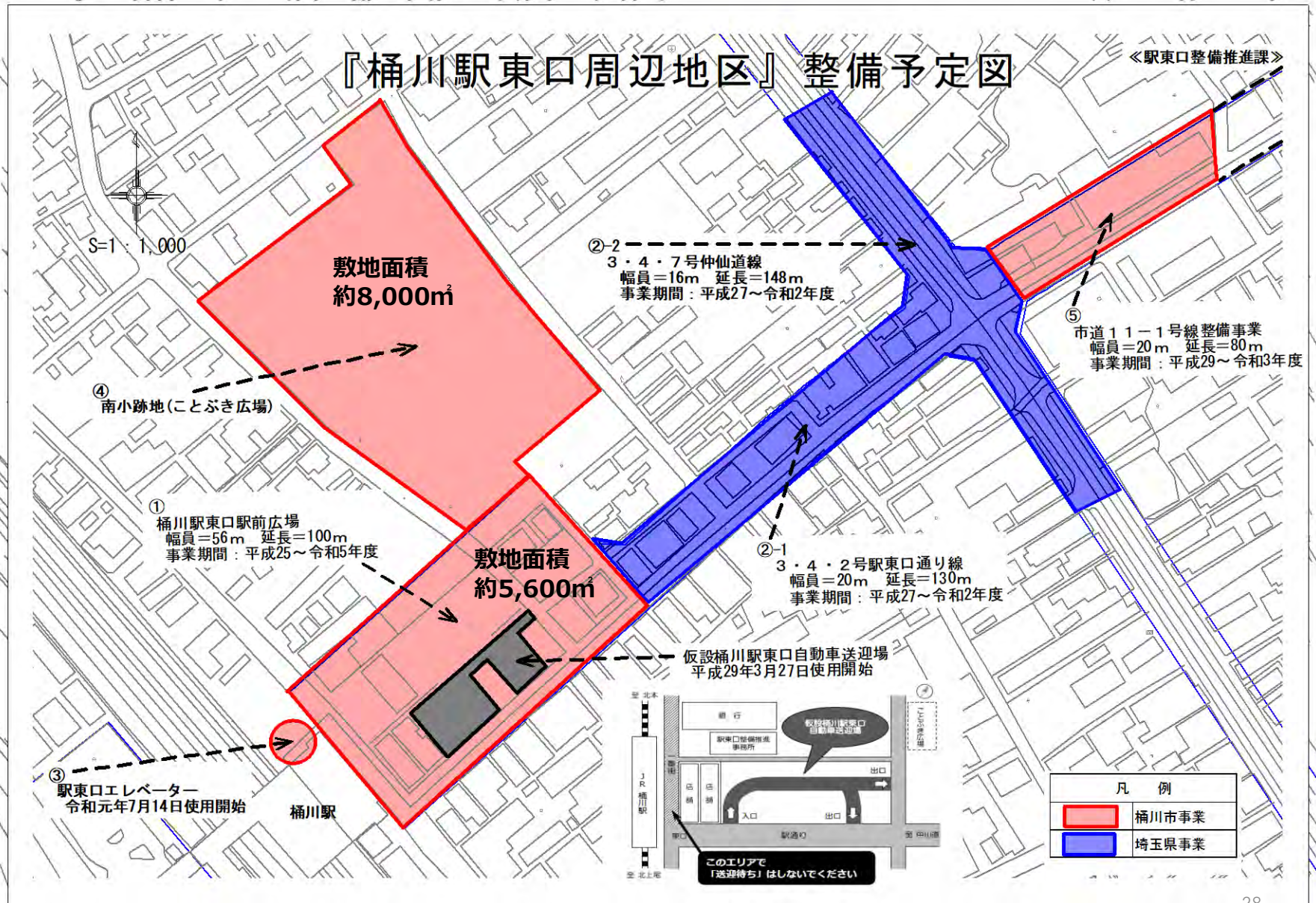
- 平成19年 若宮寮最後の入居者が退去
- 平成21年 飛行学校の保存を求めて、約1万4千筆の署名が提出される
- 平成22年 国から土地を買収する
- 平成26年 整備基本計画の策定
- 平成28年 建物5棟が市の文化財に指定される。解体調査の実施。
- 平成29年 保存活用計画の策定
- 平成30年 復原整備工事開始（昭和18年当時へ復原）



桶川駅東口周辺地区の整備

『桶川駅東口周辺地区』整備予定図

《駅東口整備推進課》



桶川駅東口駅前広場整備 (約5,600㎡)

- 平成30年度末までに対象面積の約**66%**の用地取得を完了 (事業期間：平成25年度～令和5年度)

平成25年度に埼玉県から事業認可を受け、平成26年度から用地買収、補償を実施。

- 「仮設自動車送迎場」として整備

御協力いただいた用地の一部を、駅東口周辺の交通混雑や事故防止のため (平成29年3月)



仮設自動車送迎場

駅東口通り線、仲仙道線

- 平成30年度末までに対象面積の約**24%**の用地取得を完了 (事業期間：平成27年度～令和2年度)

この事業は埼玉県の事業です。

平成28年度に桶川市と埼玉県で事業用地取得等に関する協定書を締結し、以来、桶川市が主体となり権利者への説明、相談、調整を実施しています。



桶川駅前交差点北側
(埼玉りそな銀行側から撮影)



現在のことぶき広場

現 状

- グラウンドゴルフやイベント等で利用している。
- 周辺の道路整備計画を策定中。

（令和元年9月末策定完了予定）

今 後

- 周辺インフラ（道路、上水道、下水道など）の早期整備。
- 具体的な利活用方法、整備手法の方針決定。
- 「南小跡地」の整備。

桶川駅の1日平均乗車人数

約**27,000**人

→ J R 東日本高崎支社管内（宮原駅以北）の駅では、上尾駅、熊谷駅、高崎駅に次いで多い。

エレベーター 仕様

- 16人乗り。
- ストレッチャー対応。
- 乗り口と降り口が反対になる貫通式のため車いすでも乗り降りしやすい。



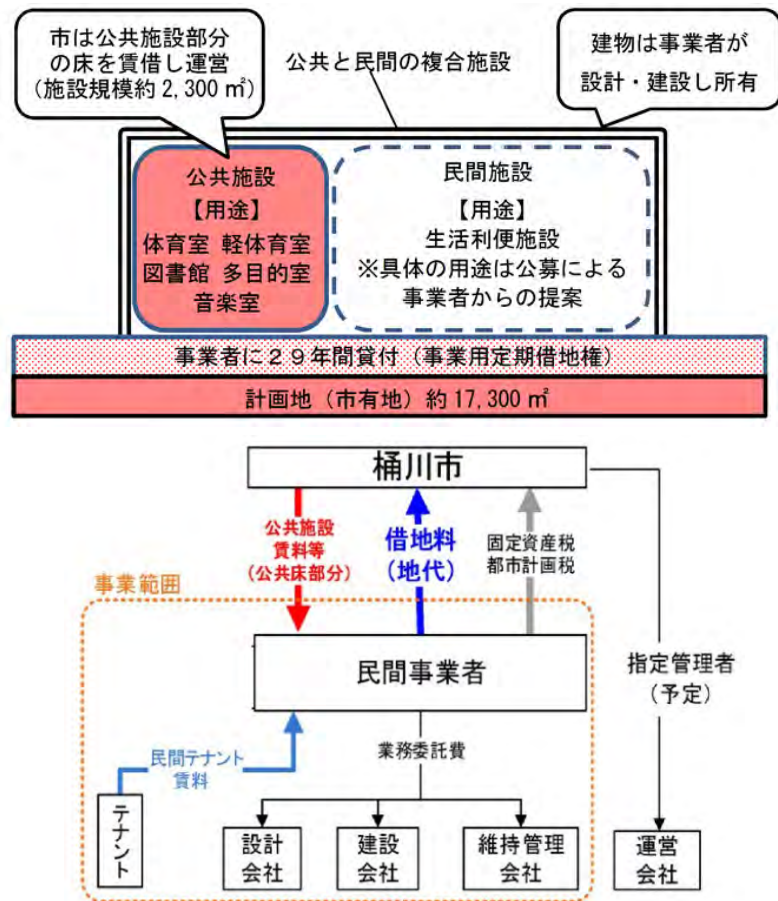
エレベーター設置に引き続き、駅自由通路の耐火化改修や床、階段など、広範囲にわたる駅の改修工事を予定しています。工事期間中は、一時的に通路が狭くなるなどの御不便をお掛けしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

官と民の連携

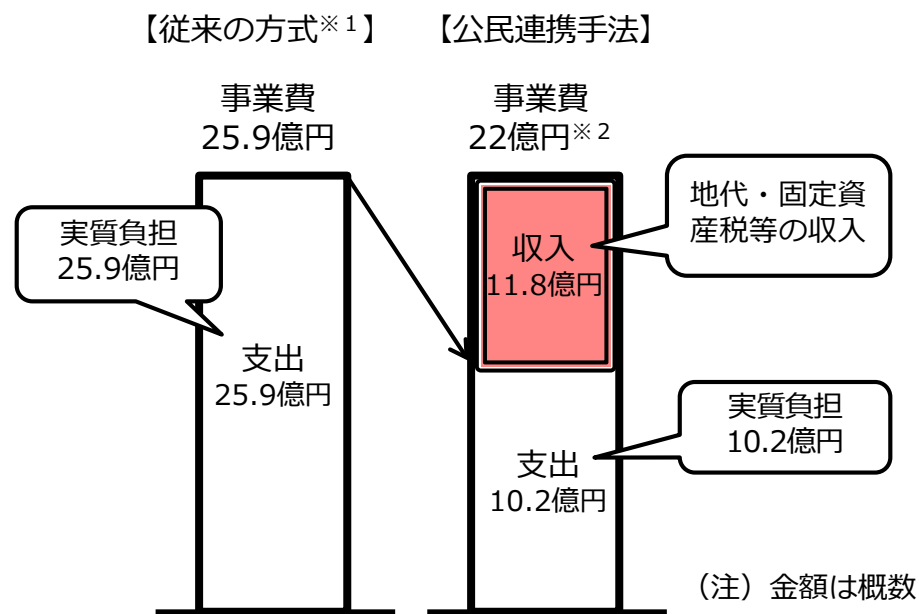
坂田地区公共施設等整備事業



1. 事業スキーム



2. 事業費縮減効果



※1 従来の方式：民間との複合施設とせず、市が設計、建設維持管理を分割して発注。

※2 事業費22億円：企画提案により事業者が市に提案した事業費。

スキーム



スマイルピアザ (スマイルは「笑顔」、ピアザは「広場」)

色々な人が集い交流し、みんなが笑顔になれるような場所になって欲しいという子ども達と地域の思いが込められています。



坂田コミュニティセンター

体育室、軽体育室、音楽室、多目的室、調理室、会議室完備。

- ・利用時間 ▶ 午前9時～午後10時
- ・休館日 ▶ 年末年始（12月29日～1月3日）

坂田図書館

個人学習のための学習コーナー、グループで利用可能なグループ学習室あり。

- ・開館時間 ▶ 午前9時～午後5時
- ・休館日 ▶ 年末年始（12月29日～1月3日）

エントランスホール



図書館テラス



体育室



音楽室



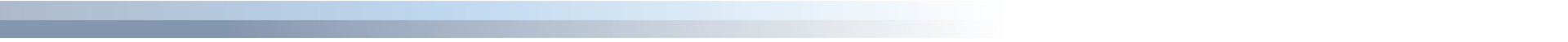
坂田夏祭り

持続可能なまちに向けて

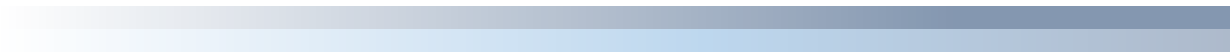
地域、指定管理者、民間事業者等のご協力のもと、8月2日、3日の2日間にわたり、夏祭りを開催。



安心安全なまちづくり



江川改修事業



江川について

名称：一級河川江川

延長：約 **5,190m**

(荒川合流部～県道東松山・桶川線)

流域面積：**1,735ha**

【各市の面積割合】

鴻巣市 15.7ha (1%)

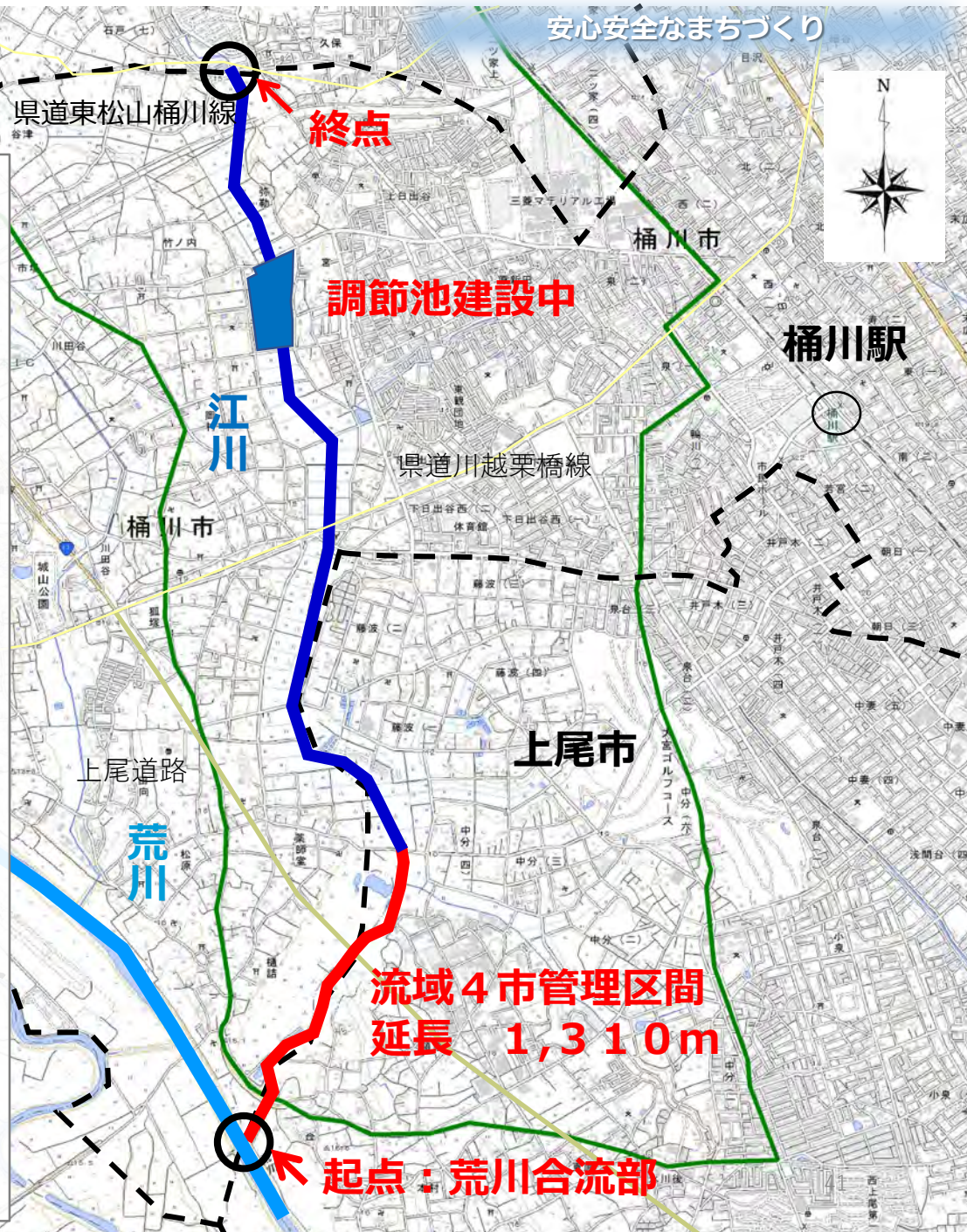
北本市 598.7ha (34%)

桶川市 672.5ha (39%)

上尾市 448.1ha (26%)

＜江川の特徴＞

- ・近年、都市河川へと変貌してきており、流域の約6割が市街化区域に指定されている。
- ・流域に良好な自然が残っていて、**多くの湿地性動植物が生育・生息している。**



過去5年間道路冠水回数

安心安全なまちづくり

平成27年7月の台風11号の際に、通学途中の女子高生が流されてしまうという大変痛ましい事故が発生。

滝の宮橋付近

通常時



増水時



平成29年10月23日 撮影
(台風21号)

市道3213号線（西中学校南側道路）

通常時



増水時



平成28年7月15日 撮影

水難事故を受け、江川改修促進協議会で**緊急決議**。



国土交通省、埼玉県へ要望



平成27年8月28日
国土交通省への要望



平成27年8月21日
埼玉県への要望

埼玉県がすぐに動き、調節池の整備に着手。

上流部の治水対策

調節池整備

位置

桶川西中学校付近
(約3.9km)

内容

調節池整備（1期工事）

面積：約**8**ha

容量：約**12**万 m^3

河道改修（2期工事）

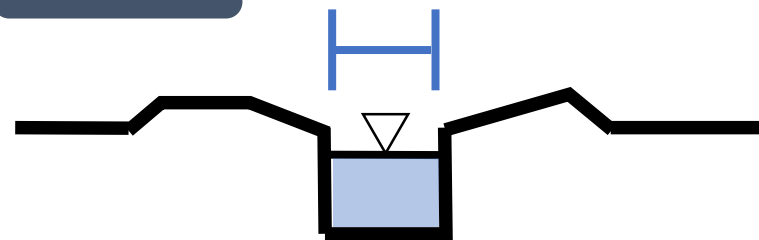
延長：約**1.3**km

【河道幅の拡幅】

調節池整備完了後の、県道東松山・桶川線までの上流部については、現在約**3.0m**の川幅から、**22.9m**へ拡幅する河川改修事業を行う予定。（埼玉県が実施）

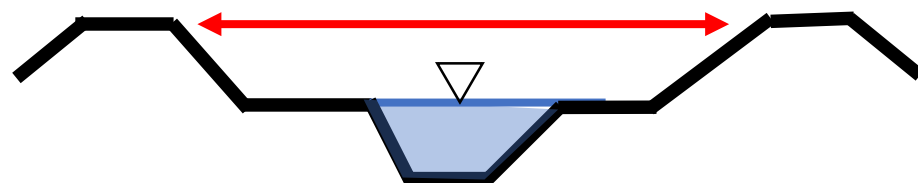
現在の断面

約**3.0m**



計画の断面

22.9m



※現時点での計画。

令和元年8月2日に、株式会社カスミ及び埼玉司法書士会と防災協定を締結。

地方公共団体 8件 その他（民間企業等） 28件

<株式会社カスミ>

「災害時における支援協力に関する協定」

災害時に店舗物資や会社の流通網を用いた物資の提供等



<埼玉司法書士会>

「災害時における被災者等相談の実施に関する協定」

災害時に、司法書士の派遣及び相続や不動産登記等の被災者相談の無償実施等



この協定とあわせて、ヤフー株式会社とも「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結し、災害時に、ヤフーサービスを通じて避難所等の防災情報や避難勧告等の緊急情報の提供等を行うことといたしました。

千葉県君津市への救援物資を輸送

埼玉レスキューライオンズクラブを通じて、令和元年9月17日（火）台風15号の被災地（千葉県君津市）へ桶川市からの救援支援物資を輸送。



「埼玉レスキューライオンズクラブ」

平成27年9月茨城県常総市の鬼怒川決壊時もいち早く物資を輸送。

平成28年の熊本地震（熊本県宇城市）、平成30年の西日本豪雨（広島県呉市）の際にも、桶川市の救援物資を被災地へ届けていただいております。



輸送物資

- ・ブルーシート
- ・軍手
- ・アルファ米（個食）
- ・飲料水
- ・土のう袋

持続可能なまちづくり

ごみ処理行政

<広域化のメリット>

施設の維持管理経費の効率化。

(ごみ処理には、多額の維持管理費用がかかるが、広域化により、経費を縮減できる。)

時期	内容
平成17年4月	上尾・桶川・伊奈広域ごみ処理検討会立ち上げ
平成20年5月	上尾・桶川・伊奈広域ごみ処理検討会から脱会
平成22年10月	中部環境保全組合（吉見町）へ広域化参加申し入れ
平成25年3月	埼玉中部広域清掃協議会が設立（埼玉中部資源循環組合の前身） ※東松山市、桶川市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、ときがわ町、 東秩父村の8市町村で構成。
平成27年2月	県より埼玉中部資源循環組合の設立許可
平成27年12月	川島町が加入し、9市町村の枠組みとなる。

埼玉中部資源循環組合については、新たなごみ処理施設の建設に必要な法的手続きを終えるとともに、今年度は用地取得などの事務を予定していましたが、ごみ処理施設から発生する熱を利用した付帯施設の運営主体および負担割合について構成市町村の折り合いがつかず、組合を解散する方向で協議を進めていくこととなりました。

ごみの分別や収集方法の変更はございませんが、現在、近隣団体の焼却施設にごみを受け入れてもらっていただいておりますので、さらなる「ごみの適正な分別・減量化」にご協力をお願いいたします。

今後のごみ処理施設の計画などについては、改めて早急に検討を行ってまいります。

限られた財源の中で、
複雑・多様化する市民ニーズに応えながら、
「夢と希望を未来につなぐまちづくり」
を進めてまいります。

ご清聴ありがとうございました

令和元年10月1日
桶川市長 小野 克典

オケちゃんからのお願い



今年も**ゆるきゃらグランプリ**に
参戦中！！

1日1回投票できますので、オケちゃんへの貴重な一票を何卒
よろしくお願いいたします。

(投票期間：**8/1～10/25**)